| 部課名 | 道路部道路政策課 |
|---|---|
| 課の使命 | ○市民が暮らしやすい都市の実現を目指して、良好な道路等の都市基盤を形成します。<br>○総務機能・調整機能を発揮し、部の使命達成に貢献します。 |

実行計画(年度目標)

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 1 | 経営改革プラン | 道路アセットマネジメントの推進 | 街路灯維持管理計画策定に向けた基礎調査として、町田市で管理している街路灯の内、約200基を抜粋して点検を行い、劣化状況の傾向や特性を把握します。 | 街路灯維持管理計画策定に向けての基礎調査 | 完了 | | | | | | | | |
| 2 | 重点事業プラン | 都市計画道路事業の推進 | 優先整備路線である町田3・4・34号の事業着手に向けて、事業認可を取得します。 | 事業認可取得 | 完了 | | | | | | | | |
| 3 | － | 都市計画道路の整備方針(次期事業化計画)の策定 | 2023年度に実施した基礎調査の成果を参考に、都市計画道路の整備方針の検討を深めます。また、整備方針の検討にあたり、町田市における第四次事業化計画の事業及び検討状況の評価検証をまとめます。 | 評価検証資料の作成 | 完了 | | | | | | | | |
| 4 | － | 道路部職員の能力向上を目的とした、道路部内研修の実施 | 道路部職員として必要な能力の向上を目的として研修等を開催します。また、動画や資料を共有のフォルダーに格納し、いつでも学べる環境を整備します。 | 研修開催 | 9回 | | | | | | | | |

| 部課名 | 道路部道路整備課 |
|---|---|
| 課の使命 | 道路等の整備を効果的・効率的に行い、快適で安全な道路環境を提供することで、道路を利用するすべての人が移動しやすいまちをつくります。 |

実行計画(年度目標)

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 1 | 重点事業プラン | 駅周辺施設の整備 | ①鶴川駅南北自由通路整備(施工ヤード、地盤改良)と、鶴川駅北口交通広場デッキ整備(下部工、上部工)を進めます。<br>②鶴川駅南口アクセス道路の事業用地取得及び工事(整備延長約600mの内約220mを2024年度実施)を進めます。<br>③相原駅東口アクセス路等の事業用地取得及び工事(整備延長約650mの内約60mを2024年度実施)を進めます。 | ①工事実施<br>②用地取得率<br>工事実施<br>③用地取得率<br>工事実施 | ①完了(2024年度分)<br>②50%<br>完了(2024年度分)<br>③65%<br>完了(2024年度分) | | | | | | | | |
| 2 | 重点事業プラン | ①都市計画道路3・3・7号(成瀬)の整備<br>②都市計画道路3・4・11号(原町田大通り)の整備<br>③都市計画道路3・4・22号(小野路)の整備<br>④都市計画道路3・4・41号(小山)の整備<br>⑤都市計画道路3・4・9号(成瀬)の整備 | ①都市計画道路3・3・7号(成瀬)の事業用地取得を進めます。<br>②都市計画道路3・4・11号(原町田大通り)の事業用地取得を進めます。<br>③都市計画道路3・4・22号(小野路)の事業用地取得を進めます。<br>④都市計画道路3・4・41号(小山)の橋梁及び交差点部の工事を進めます。<br>⑤都市計画道路3・4・9号(成瀬)の構造物設計を進めます。 | ①用地取得率<br>②用地取得率<br>③用地取得率<br>④工事実施<br>⑤構造物設計実施 | ①50%<br>②13%<br>③15%<br>④完了<br>⑤完了 | | | | | | | | |
| 3 | 重点事業プラン | 無電柱化事業の推進 | ①町田623号線の電線共同溝工事を進めます。(整備延長約900mの内約220mを2024年度実施)<br>②町田835号線(原町田中央通り)の電線共同溝工事を進めます。(整備延長約410mの内約110mを2024年度実施)<br>③町田37号線(文学館通り)の詳細設計を進めます。 | ①工事実施<br>②工事実施<br>③詳細設計実施 | ①完了(2024年度分)<br>②完了(2024年度分)<br>③完了 | | | | | | | | |

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 4 | － | 尾根緑道の整備 | 忠生732号線（尾根緑道）について、舗装、排水、擁壁工事等を進めます。 | 工事実施 | 完了（2024年度分） | | | | | | | | |
| 5 | 事務事業見直し | 未利用地、低利用地の有効活用 | 道路整備課が所管する未利用地または低利用地について、売却や貸付または所管換え等の整理を進めます。 | 処置件数 | 3件 | | | | | | | | |
| 6 | － | 職員の業務遂行力の向上 | 業務に対する知識を深め、業務遂行力の向上を図るため、勉強会を実施します。 | 勉強会実施 | 2回 | | | | | | | | |

| 部課名 | 道路部道路管理課 |
|---|---|
| 課の使命 | すべての人が道路を安全・安心で、快適に利用できるよう適正な管理を行います。 |

実行計画（年度目標）

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 1 | － | 道路の不具合の早期発見・早期対応 | 市民通報の統計情報から、件数の多い路線や地域、通報内容の傾向を分析してパトロールを行い、道路の不具合の早期発見・早期対応を進めます。 | パトロールによる道路の不具合の発見件数 | 150件 | | | | | | | | |
| 2 | － | 町田市公式LINEに新たに追加した道路通報機能の利用促進 | 町田市公式LINEに新たに追加した道路通報機能について、多方面に広報や啓発を行います。 | 全通報に対するLINEによる通報の割合 | 18% | | | | | | | | |
| 3 | － | 自転車対策事業におけるコスト面を踏まえた、効果的な対策手法の研究 | 他市の事例研究やDXを活用した業務効率化等によって、放置自転車等対策業務のさらなる効率化を目指します。また、自転車等の放置禁止の意識を向上させるため、引き続き広報啓発活動を推進します。 | 新たな放置自転車対策の手法を検討し、方針を策定すること | 方針策定の完了 | | | | | | | | |
| 4 | 事務事業見直し | 財源確保に向けた新しい手法の調査・研究 | 現在、駐輪場の空きスペースを活用して、飲料自販機やEVバッテリー交換機の設置により、賃借料等の歳入を確保しています。今後は、設置できる箇所の増加や、内容の拡大に加えて、貸付のみならず新しい手法を編み出し、財源の確保を図ります。 | 新たな財源確保の手法を検討し、方針を策定すること | 方針策定の完了 | | | | | | | | |

| 部課名 | 道路部道路管理課　許認可・用地管理担当 |
|---|---|
| 課の使命 | すべての人が道路を安全・安心で、快適に利用できるよう適切な管理を行います。 |

実行計画（年度目標）

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 1 | 事務事業見直し | 「地図情報まちだ」に道路管理平面図整備箇所を公開 | ・道路管理平面図整備箇所を「地図情報まちだ」にて公開します。<br>・周知を図るため、窓口にてポップ案内の掲示、QRコード付案内カードの配布を行います。また、閲覧数の多い「地図情報まちだ　道路網図」に案内を掲載します。これらの案内にて公開のお知らせを行い、利用者への周知および利便性の向上を図ります。 | 閲覧数 | 月1000回 | | | | | | | | |
| 2 | － | 道路GISへの入力業務の自動化 | ・開発行為の申請情報を道路GISに取り込む業務について、RPAソフト（事務作業の自動化システム）を使用してデータの抽出、加工、反映を自動化します。<br>・中高層建築物等計画協議の申請情報を道路GISに取り込む業務について、RPAソフトを使用してデータの抽出、加工、反映を自動化します。 | 自動化本運用件数 | 2件 | | | | | | | | |
| 3 | 事務事業見直し | 道路占用許可申請オンライン化の推進 | ・道路占用許可申請について、過年度に社会実験した3社のオンライン申請を軌道に乗せます。<br>・水道及び下水道管理者への参加を呼びかけます。 | オンライン化の導入 | 3社本格運用 | | | | | | | | |

| 部課名 | 道路部道路維持課 |
|---|---|
| 課の使命 | 道路を計画的または応急的に維持管理することで、良好な道路環境を維持し、誰もが安全かつ円滑に移動できるようにします。<br>災害時等に、迅速に道路等の復旧を図ります。 |

実行計画(年度目標)

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 1 | 個別計画 | 橋梁の計画的補修 | 「町田市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、長津田車庫跨線人道橋(東急田園都市線)の補修工事を進めます。 | 工事 | 完了 | | | | | | | | |
| 2 | - | 直営による橋梁点検 | ①点検マニュアルを活用した橋梁点検を職員で行います。<br>②災害時の橋梁点検研修を実施します。 | ①点検の橋梁数<br>②研修回数 | ①10橋<br>②1回 | | | | | | | | |
| 3 | - | 街路樹の更新 | 「町田市街路樹更新計画」に基づき、街路樹の伐採や植替等の計画的な更新を行います。 | 実施路線数 | 9路線 | | | | | | | | |
| 4 | 個別計画 | 道路昇降機(エレベーター・エスカレーター)の予防保全型維持管理 | 「町田市道路昇降機管理計画」に基づき、成瀬駅南口エレベーターを省エネ型設備に更新します。 | 更新基数 | 1基 | | | | | | | | |

| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | | 年度末確認 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 計画類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に対する実績値 | 評価 | 評価の視点 | 課題と対応 |
| 5 | 事務事業見直し | 土木・公園サービスセンター資材置場、倉庫の再編 | ・既存施設を倉庫として再利用するための改修設計を行います。<br>・資材置場の仮移転先の確保と調整を進めます。 | 設計実施 | 完了 | | | | | | | | |
| 6 | 事務事業見直し | 技能・労務系業務のあり方及び包括的民間委託による担い手の変更 | 包括的民間委託(街路樹・草刈り)の導入を検討し方針を策定します。 | 方針の策定 | 完了 | | | | | | | | |